

カモシカの情報提供に ご協力ください

カモシカをご存じですか？

そもそもカモシカって…

特別天然記念物に指定されている動物で、国が指定する天然記念物の中で特に価値が高いため、“特別”と付けられています。いわば、動物の「国宝」ともいえる生き物です。

九州では、九州山地を中心に、熊本県・宮崎県・大分県の3県で生息が確認されています。

平成30年・令和元年度の調査では、九州山地のカモシカ生息数は約200頭と推定していますが、25年前の調査と比べるとおよそ10分の1まで激減していることが分かりました。

九州山地でカモシカが激減している理由として…

えさの減少があげられます。シカの増加により、えさとなる草や低木が激減しています。

また、シカ対策の罾やネットにかかってしまう事故や、疥癬（かいせん）という皮膚病にかかり、命を落としてしまうこともあります。

カモシカとシカの違いは？

	カモシカ	シカ
		
	ウシ科	シカ科
角の違い	<ul style="list-style-type: none"> とがった角がオス・メス共に生えている。 「角輪（かくりん）」と呼ばれるへこんだ輪がある 	<ul style="list-style-type: none"> オスだけに角が生える。 角は1年ごとに生え替わり、大人になると枝分かれする。
外見の違い	<ul style="list-style-type: none"> 大きさは大型犬程度（1m前後）。 足が短く、ずんぐりしている。 目の下の眼下腺（臭いをつけるためのもの）がコブのようになっている。 毛はフサフサしている。 毛の色は灰色～黒。 	<ul style="list-style-type: none"> 成熟したオスはメスより大きい。 足が長く、すらっとしている。 毛は短い。 毛の色は季節によって違うが茶色系である。 おしりの毛が白い。
鳴き方	<ul style="list-style-type: none"> あまり鳴かない。 	<ul style="list-style-type: none"> 人に気づくと「ピャツ」と鳴く。

どこにいるの？

熊本県カモシカ生息地（推定地域も含む）2020年

生息確認地域

高森町
南阿蘇村
山都町
美里町
八代市
五木村
水上村
湯前町
多良木町
あさぎり町



目撃情報あり

人吉市
錦町

カモシカの生息が予想される地域です。今後生息域が周辺地域へ広がる可能性があります。

もしカモシカを見つけたら

- ① 元気なカモシカを見かけたときは…
 - そっとしておいてください。しばらくたつと山に帰ります。可能であれば写真撮影をお願いします。
 - 目撃した地域の市町村教育委員会へご連絡ください。
- ② ケガがある、罨にかかっている場合は…
 - 目撃地の教育委員会へ緊急連絡してください。
 - 一人だけで罨を外そうとするのは大変危険ですので、絶対に行わないでください。
- ③ 死亡していたら…
 - 発見した地域の市町村教育委員会へご連絡ください。
 - 交通の妨げになっている場合等を除き、できるだけ動かさないようにしてください。
 - 触れる場合は衛生面に十分気をつけてください。

連絡先

熊本県文化課	096-333-2706	メール	bunka@pref.kumamoto.lg.jp
南阿蘇村教育委員会事務局	0967-67-1602		
高森町教育委員会事務局	0967-62-0227		
美里町教育課	0964-46-2038	山都町生涯学習課	0967-72-0443
八代市文化振興課	0965-33-4533	五木村教育課	0966-37-2121
あさぎり町教育課	0966-45-7226	多良木町教育振興課	0966-42-1267
湯前町教育課	0966-43-2050	水上村教育課	0966-44-0333
人吉市歴史文化課	0966-22-2324	錦町教育振興課	0966-38-4450